

みて！みて！きいて！ ミニ情報



ごみ減量アドバイザーとは？ 皆さんはご存知ですか

「ごみ減量アドバイザーってどういふことを行っているのかしら？」。私のアドバイザーとしての出発点が、ごみ減量アドバイザーとは、どのような活動をしているのか知らなかったというところからでした。

アドバイザーは毎月定例会にて、ごみに関することを学びます。驚いたことは、我が自治会の資源回収のルール違反です。そこで、上田市のルールに合わせて資源回収のカレンダーを作り直し、各戸に配布しました。毎月回収日には立会い、個々に上田市の分別のルールに従うよう説明をしました。段ボールと厚紙の箱の違い、新聞広告と広報などの雑がみの違い、スプレー缶は燃やせないごみに出すのではなく、危険物として穴を開けて資源回収日に出すこと、等等...。まだまだ完全とはいきませんが、以前に比べると随分良くなりました。毎月資源回収日に立会い、地域の人たちと話をするようになってから、町内の人たちから資源ごみだけではなく、他のごみの分別やごみの出し方など聞かれることが増えました。

人々と関わり合い、アドバイザーとして学んだことを残りの一年、そしてその後も少しでも多くの人に伝えていきたいと思います。

我が家のごみを出す頻度は、「家族の協力」と、「ぱっくん」のおかげで、「週1~10日、小袋1袋」です。これを今後も守り抜きたいです。

皆さんもワンサイズ下のごみ袋にチャレンジしてみてください。「大から中へ」、「中から小へ」、いかがでしょうか。

このミニ情報のカレンダーにて毎月館内で行われる催しをお知らせいたします。催し物がない日でも、気楽にお出かけください。良い情報交換ができると思います。

環境に配慮したグリーン購入のお手伝いとして、エコ文具の販売、ペットボトルから作ったネクタイの販売と、手づくりのリサイクル品、布ぞうり、袋物、さき織り製品等の販売をしています。

古着の回収

5月1日(金)午前10時から正午
時間内に持参してください。

ごみ減量にご協力ください。

衣類を燃やさずリサイクルしましょう。

発行者 「エコ・サポート21」
天神3丁目11番31号
電話 23-5144

平成27年5月号

1	金	古着回収日
2	土	休館日
3	日	休館日(憲法記念日)
4	月	休館日(みどりの日)
5	火	休館日(こどもの日)
6	水	休館日(振替休日)
7	木	
8	金	
9	土	休館日
10	日	休館日
11	月	
12	火	
13	水	
14	木	
15	金	
16	土	宝の山市(午前10時~正午)
17	日	休館日
18	月	布ぞうり作り
19	火	
20	水	
21	木	
22	金	
23	土	休館日
24	日	休館日
25	月	布ぞうり作り
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	休館日
31	日	休館日

さあ！出かけましょう エコ・ハウスへ

ごみ処理の現場を見に行こう！！

皆さんが出したごみが、どのように、どんな所で処理をされているのか知っていらっしゃいますか？ぜひ一度見学してほしいと思います。

多分見ると**自身が出しているごみについて、考えさせられることが沢山ある**のではと思います。私も先日「エコ講座」の一環で、クリーンセンター・不燃物処理資源化施設と小柳産業を見学しました。小柳産業では主に回収したものをできる限りリサイクルすべく細分別しています。

回収された古紙はトイレットペーパーなどにリサイクル、再商品化されています。トイレットペーパーは水に流してしまうものですが、資源には限りがあるので大事に使いましょう。

資源にも限りがあります。ごみ減量と単にごみにしないために『3R』という言葉があります。

リデュース（ごみを作らない、減量）・リユース（繰り返し再使用）・リサイクル（再生利用）です。

この中で、限られた天然資源を大切にするには、リデュースということが一番大切なことだと思います。

また、不燃物処理現場においては、臭いの凄さにびっくりしました。そこで働く人たちの過酷な現場を見ると、自身のごみの出し方を考えさせられました。「これから暑くなりますので、出すごみはきれいにし出す努力を一人ひとりしてほしい。」と思います。現場を見学して、このようなことを感じました。皆さんも必見です！！

わくわく講座（参加費各回 100 円）

申し込みは5月1日（金）以降、電話でエコ・ハウスへ（受付は電話のみ）

布ぞうり作り（定員 10 名）

サラッとした感触が素足に心地よく、外反母趾にも効果あり。

古布を捨てずにカラフルな布ぞうりはいかがですか。

使い古した木綿のシーツ、浴衣、洋服を裂いて、わらじのように編んで作ります。

日 時：5月18日（月）、25日（月）午前10時～午後3時（2回コース）

持ち物：ものさし（30cm）、布用はさみ、昼食

材料費：30円。材料は各自、手持ちの布を持参してください。

（浴衣、シーツ、布団カバー等ほどいて、布を5～6cm幅に裂いて持ってきてください。）

宝の山市

エコ・ハウスにおいて不用品販売、手作り品販売等、色々、宝の山です。

ぜひ、お出かけください。プレゼントあり。

日 時：5月16日（土）午前10時～正午

体験コーナー

空き缶のリサイクル

牛乳パックのリサイクル

少しの時間で作れる物があります。

生ごみの堆肥化とごみ減量

わかりやすく、すぐ実行できるごみ減量法をアドバイスいたします（申込不要）。

生ごみ処理基材「ぱっくん」は、4月1日から、無料で配布しています。生ごみを燃やさず、有効活用しましょう。ご協力ください。

“焼却炉がギブアップです！！”



申し込み、問い合わせ先

「エコ・ハウス」（上田クリーンセンター内） 上田市天神 3-11-31 23 - 5144

エコ・サポート 21 ホームページ <http://www.city.ueda.nagano.jp/haiki/kurashi/gomi/eco-house/>